

2025/11/3 開催 世界の音楽へ出発！こらくのリズムジャーニー vol.2

打楽器で巡る音のワールドツアー！



演奏されたプログラム

1. 星条旗よ永遠なれ (アメリカ)
2. LOSA (スペイン)
3. アフリカンブルース (アフリカ)
4. Tic Tic Dum (カホン&ジャンベ デュオ)
5. ガーナイア (ガーナ) — 手拍子参加コーナー
6. レスギンカ (ロシア)
7. アスヴェンチュラス (スネアドラムソロ)
8. ブラジル (ブラジル)
9. ルーマニア民俗舞曲 (ルーマニア / ピアノソロ)
10. リバーダンス (アイルランド)

『こらくのリズムジャーニー vol.2』では、40 名のお客様にご来場いただきました。マリンバやビブラフォン、スネアドラム、カホン、ジャンベなど、多彩な打楽器の響きが会場を包み込み、まるで世界中を旅しているような 60 分間。

アメリカからアフリカ、ヨーロッパまで、国ごとのリズムを体感できるプログラムに、客席からは自然と手拍子が湧き上がりました。インスタをご覧になって「子どもに打楽器体験をさせたい！」とご来場くださったご家族もいらっしゃいました。

演奏後の楽器体験コーナーはとても大好評で、お子様だけでなく保護者の方も夢中で楽器に触れ、音を鳴らして楽しむ姿がたくさん見られました。

豪華出演メンバー

鼓楽(打楽器アンサンブル)の皆様



新堂帆士斗(しんどう ほしと)
大阪府堺市出身。大阪音楽大学打楽器専攻を首席で卒業、大学院修了。
ソロ・アンサンブル問わず舞台経験豊富な実力派。…なのに、鼓楽ではツッコミ・司会・段取り・進行・雑用担当。気づけば全部やってる。
演奏は超ストイックで、曲作りも本気。なのに周りが自由すぎて、ツッコむ時間の方が長い。でも、気づけば会場全体が笑って楽しめているのは、たぶんこの人の仕掛けが効いてるから。



伊藤拓海(いとう たくみ)
大阪市出身。大阪音楽大学卒業。
マリンバもこなすけれど、やっぱりビブラフォンが大好き。
普段はほんわか系だけど、実はノリが良くておもしろいことが大好き。
たまに“鈍くさい”動きが飛び出すのも、ファンからは「そこがいい！」と大好評。
一生懸命な演奏スタイルと素直な人柄で、つい応援したくなる愛されキャラ。



岸野朱莉(きしの あかり)
兵庫県豊岡市出身。大阪音楽大学を特待生で入学、大学院も修了。
マリンバ愛が強すぎて楽器と合体しかけている(?) 鼓楽の正統派テクニシャン。演奏の美しさには定評があり、「きれい」「かわいい」の声多数。でも本人はちょっぴりシャイで、人前で話すのはやや苦手。その控えめな佇まいと、繊細で表情豊かな演奏とのギャップに、ハマる人が続出中。



中桐美結(なかぎり みゆう)
岡山県倉敷市出身。大阪音楽大学卒業後、専攻科も修了。クラシックからポップスまで幅広くこなす、鼓楽の万能鍵盤女子。豪快な笑い声がトレードマークで、「誰よりもよく笑う」どころか「笑い方がいちいちおもしろい」。ちょっぴり変人だけど、その裏にはしっかり気遣いが光る、優しさの塊。演奏ではグループに新しい彩りを加え、ステージでは一瞬で空気を明るくしてくれる、頼もしいニューフェイス！